

ポケモン

×

メタバース

福岡デザイン&テクノロジー専門学校

ホワイトハッカー専攻 2年 深水 大知

前振り

ポケモン × **AR (拡張現実)** が可能なら、

ポケモン × **メタバース (仮想空間)** もできるのでは？

目的

ポケモンとメタバース(仮想空間)で、
ポケモン関連のコンテンツ層の
交流/コミュニケーションを広げる

目的

ターゲット

ポケモンを楽しみ、ポケモンを通して交流を増やしたい層

事実

参考例

- ・ 2020年に期間限定でバーチャル遊園地「ポケモンバーチャルフェスト」が開かれた



事実

現状の問題

- ◆ 約900種類以上も存在し、増え続けるキャラを完璧に覚えられない
- ◆ 同じキャラクターでも言語別で名前の読みが異なるため、すぐに判別しづらい
- ◆ ポケモンGOを通して国を超えて繋がれても言語の違いで、あまり交流を深められない
- ◆ 国、地域によって現地開催のイベントに現地参加できない
- ◆ 自分のアバターを思うように作れない
- ◆ VR機器の装着の手間

アイデア

- 仮想空間内では、自動翻訳システムを搭載し、言語の壁を無くす。
 - ・ 言語の壁を無くすことで、より多くの人とリアルタイムに交換や対戦等を行うことが可能。
- 仮想空間内でお気に入りのポケモンと一緒に歩けるようにする連れ歩き機能。
 - ・ 連れ歩きすることでしかできないような体験や特典を付与。
- 仮想空間を通して、ポケモンコンテンツ全ての、ゲームや関連グッズ、大会やイベントにアクセスできるようにする。



クロージング

ポケモンとメタバース(仮想空間)で、
ポケモン関連のコンテンツ層の
交流/コミュニケーションを広げる